

おもちゃの病院を作った

以前、テレビでやって見たのを見たんですが、機械などが得意な方たちが、子どもの持つて来たおもちゃを、「おもちゃの病院」みたいな感じで直していました。確か無償だったような気がします。直ったおもちゃを見て、喜んで帰っていく子どもたちの姿が、とても印象的で良いなと思いました。そのほかにも、そこで持ち寄りたおもちゃを、皆さんが物々交換して持ち帰ったり、何日か貸し出しをしたりしていました。インターネットを受けれたお母さん方は、「おもちゃ屋さんで買おうと思ったとき、実際におもちゃがあると、そのおもちゃで遊んでくれるかどうか分かるから、子どもが気に入ったものを、改めて買ってあげようって思える」という意見



児童センターでは貸し出しもしています

見がありました。市内にもそういう場所があったらいいなと思いましたが…
(大井町 Kさん)

答

現在、市では、児童センターの活動としてボランティアでお願いしている「おもちゃドクター」がいます。基本的には、修理代は無料ですが特別な部品を使用する場合には、実費負担をお願いしています。

ところが、最近のおもちゃは電子回路が多いため、部品代を考えると残念ながら、買い替えの方が安くなってしまったり、修理可能な物も多く、ドクターの悩みの種だそうなんです。このようなことから、あまりPRを行っていないのが現状です。しかしながら、この「おもちゃ

ドクター」の活動は、環境問題やリユースの観点、物を大切にしようという教育においても大変有効な事業です。ご意見をいただいたことを期に、PRを検討してみたいと考えています。

なお児童センターでは、まだ使えるけれど不要になってしまったおもちゃなどを提供していただき、貸し出しを行う「おもちゃ図書館」事業も取り組んでおります。定期的に開催しているフリーマーケットにも、おもちゃが出品されていますので、ぜひ、ご利用ください。お引き受けできない場合もあります。詳細は、児童センターまでお問い合わせください。

答

バイオマススタウンに向けて市では、本年度、利用バイオマスを活用するためのバイオマス活用推進計画を策定して、総合的な有効活用を努めています。特に下水道汚泥などを堆肥化しバイオマスファームで、きれいな花畑を作り、市民が憩う場所や、観光的な花畑を目指していきます。

また昨年は、市農業振興協議会が明知鉄道や市役所などで菜の花の種を配布しました。その結果、広報に載っている明知鉄道が花畑を走っているような、きれいな景色を楽しむことができました。今年度も「菜の花」が広がる運動を続けていく予定です。

(農業振興課)

バイオマス構想を読んで

広報えな6月1日号に載っている、バイオマススタウン構想の特集を見ました。

汚泥など汚いものと思っていたものが、美しい花を咲かせ、またその菜種油が燃料として活用できるということ、大きな夢に思えます。

(市政モニター)



明知鉄道と花畑のきれいな風景

バイオマスファーム「バイオマス利活用を推進するために、下水汚泥などを堆肥化後に、土へ還元し、景観作物や資源作物などを栽培する農場の愛称



『みんなの掲示板』は、皆さんが主催するイベントや各種募集などを市内に周知するためのコーナーです。(営利目的・宗教・政治に関する掲載はできません)
掲載の申し込み・問い合わせ 企画課広報広聴係 ☎26-2111 (内線314)

【和紙人形展七夕会】

とき 8月25日(火) 午後2時～3時半
ところ ひしや資料館(入館料無料)
内容 子ども茶会、琴の演奏、本の読み聞かせ

【共通】

問い合わせ 中山道大井宿しづろく ☎25-4128 (小椋) 市商店街連合会おかみさん会 ☎26-5115 (安藤)

第3回里山林整備講座を開催

身近な里山林の整備の方法について、講座を開催します。手道具を使用し、市民レベルでできる里山の整備技術を身につけませんか。

とき 8月30日、9月20日、10月25日、11月22日、12月13日(日曜日) 午前10時～午後4時(全5回)
ところ 市共同福祉会館、グリーンピア恵那跡地、大井の森を予定(会場までは各自で集合)

定員 15人
受講料 3000円(保険料含)
内容 座学と施業を行います。
対象 4回以上参加できる方
持ち物 弁当、のこぎり・鉋・剪定ばさみ・鎌・ヘルメットなど

服装 作業に適した服装。靴はハイカットの山行用のものや長靴など

その他 4回以上参加し、技術の習得者には里山林整備士の終了証を発行します。

締め切り 8月20日(木)
申し込み・問い合わせ 恵那市まちづくり市民協会 ☎0573-20-0657 machi@enat.org

執筆者を募集 「恵那・山里の聞き書き2010」

山里文化研究所では、山里の暮らしのあり方を記録するために2008年、2009年と聞き書き集を刊行してきました。本年度も執筆者を募集します。

聞き書きは、話し手の言葉を録音して書き起こし、整理して作品にするものです。丁寧な研修を行いますので、初心者の方でもOKです。

定員 7人(先着順)
締め切り 8月25日(火)

研修 第1回聞き書き塾 とき=9月6日(日) 午前10時～午後4時 ところ=市中公民館

申し込み NPO法人山里文化研究所 ☎・FAX0573-68-6016 yamazatobunka@feel.ocn.ne.jp

パソコンサポートクラブ 9月期各種講座のご案内

【はじめてのパソコン講座インターネット編】

とき 9月1日、8日、15日、22日(火曜日) 午前9時半～11時半

内容 マウス・キーボードの使い方、インターネット閲覧の基本操作を丁寧に説明します。

講座経費 550円(別途テキスト代900円)

【年賀状講座対策 Word&Excel復習講座】

とき 9月3日、10日、17日(木曜日) 午後1時～3時

内容 Word2002、Excel2002を使用し、イラスト・ワードアート挿入、住所録作成方法を再確認します。

対象 Word&Excelバージョン2002または2003を使用している方を優先

講座経費 550円(別途テキスト代1,344円)

その他 USBフラッシュメモリを880円で購入いただくか、持参してください。定員に満たない場合は、Word&Excelバージョン2007も対応します。

【共通】

ところ 恵那文化センター視聴覚室

定員 18人(先着順)

申し込み 8月10日(月)午前10時から開講日前日まで。初めて受講する方は、8月24日(月)までに申し込み優先されます。再受講者の受講の可否は、8月25日(火)以降に連絡します。

問い合わせ パソコンサポートクラブ ☎090-4265-9727、info@psc.enat.jp

七夕を旧暦で楽しもう

多くの旅人で、大井宿がにぎわっていた時代に思いをはせて、中山道大井宿しづろくと、市商店街連合会おかみさん会では、小学校1年生や商店街の方たちの夢と願いがいっぱい書かれた七夕かざりを、街中に飾ります。

また、「懐かしい日常」の和紙人形展(富田孝子さん作)をひしや資料館で行います。

【七夕かざり】

とき 8月20日(木)～26日(水)

ところ 恵那駅周辺

対象 大井小学校、大井第二小学校ほか